まちのわだい

八代から世界一！
ジャンボ晩白柚ギネス記録認定！

6月13日付けでジャンボ晩白柚（かんきつ類・ザボン区・重量）ギネス世界記録保持者となった園田清治さんが、6月23日、川田町東の晩白柚園地で、龍峯小学校の３、４年生に学習会を行いました。

世界一となった晩白柚は、通常のサイズがＬ～２Ｌなのに対し、５Ｌとバスケットボールより一回り大きく、重量が約4.9kgもあり、今年1月開催の品評会で過去最大を記録したため、ギネスへの申請となり、世界一に認定されました。

世界一の栽培者となった園田さんは、「八代の晩白柚が世界一だと確信できた。これを大都市圏にも大きくアピールし、販売促進につなげたい」と抱負を語りながら、喜びを噛みしめていました。

また、学習会に参加した児童は、世界一の果実に目を丸くし、「将来は晩白柚をつくる仕事がしたい！」と語る児童の姿もありました。

▲世界一の晩白柚（レプリカ）と認定証を手に、笑顔で記念撮影する園田さん（中央）と龍峯小学校3.4年生たち

災害から市民を守る
平成17年度八代市防災会議

７月４日、太田郷公民館で、防災関係機関・団体の代表者による平成17年度八代市防災会議が開催されました。

会議では、洪水ハザードマップの作成による浸水想定区域の明示や避難場所の周知、備蓄倉庫の配備促進、防災無線の整備による連絡体制の充実など、防災体制の強化に努めることが確認されました。

▲各機関から42人が参加し、防災に体制に関する意見が交わされました。

美しい石垣の姿が復活
八代城跡の石垣を清掃

7月17日、白鷺電気工業(株)の社員など約90人が、八代城跡の石垣清掃と除草作業を行いました。この活動は、高所作業の技術を生かし、市民の憩いの場である八代城跡の清掃奉仕することを目的に平成11年から行われています。

早朝にも関わらず、暑い日差しのなか、作業員たちは石垣の不安定な足場をものともせず、手際よく作業は進め、約4時間ほどで美しい石垣が姿をあらわしました。

参加した作業員からは、「自分たちの技術を生かしてボランティアができてうれしい。これからも続けていきたい」とすがすがしい汗を流していました。

▲約15メートルの高さでの石垣除草作業をする社員たち

◀アジを捌く生徒たち

魚っておいしいね
平成17年度おさかな漁師教室

7月19日、八代第六中学校で、おさかな漁師教室がありました。これは、地元の水産業に興味をもってもらい、魚のおいしさを認識してもらおうと、熊本県不知火地区漁業士会が行ったもので、八代市内の中学校では初めて開かれたものです。

まず、生徒たちは、漁師の人たちから、実際に八代近辺で捕れる約30種類の魚を見ながら説明を聞きました。その後、今が旬のアジの調理にとりかかりると、慣れない手つきながらも一生懸命に包丁を使って捌いていました。試食時には、「自分で捌いたアジの塩焼きは格別おいしい」と、満足そうに食べていました。

北海市と日本の架け橋になりたい
北海市から看護研修生

6月28日、北海市から看護研修生として八代に来ている高添芸（ガオ・ティエン・イー）さんと黄永春（ホワーン・ヨーン・チュン）さんが市役所を訪問しました。

北海市人民病院の看護師200人の中から選ばれた2人は、八代市の看護技術や知識の習得と両市の友好を深めることを目的に、11月中旬までの約5カ月間、市内に滞在します。

看護研修生をこのような長期間受け入れることは、八代市では初めてのことです。

中島市長が「技術を高めるとともに、市民レベルでの交流を深めて欲しい」と話すと、2人は「先進的な医療技術や人材育成のあり方を学び、故郷へ活かしていきたい」と抱負を語りました。

▶研修への意気込みを話す高添芸さん（中）と黄永春さん（右）

100歳おめでとうございます
塩田モモヨさん

6月25日、塩田モモヨさん（松江町）が100歳の誕生日を迎えました。

現在、介護老人保健施設アメニティ「ゆうりん」に入所している塩田さんは、周りの人と大変仲が良く、いつも笑顔を絶やしません。また、自分で着替える服をコーディネートするなど、身だしなみにも気を配るおしゃれなおばあちゃんです。普段からよく本を読み、特に推理小説がお気に入りとのことです。

誕生日当日は、紅白の垂れ幕を飾り付けた部屋で花冠やケーキなどでお祝いされると、「嬉しい、ありがとう」と満面の笑みで周囲の人たちに感謝していました。

▲周囲からのお祝いに喜ぶモモヨさん

STOP! 温暖化・身近なことから始めよう
環境フェスティバル

◀寸劇にも多くの人が集まりました

7月3日、本町１・2丁目アーケードを会場として、八代の環境を考える会による第14回環境フェスティバルが開催されました。

今回は、身近なことから温暖化をくい止めようと、環境グッズの配布やパネル展示、あったかハート・ふれあい劇団による寸劇などを通して、来場者に呼びかけました。また、商店街の協力によるゲームや金魚すくいなどの催しには、多くの買い物客や親子連れで賑わいました。

市のホームページ（http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/）では、広報やつしろがカラーでご覧になれます。